名古屋大学大学院生命農学研究科

森林・環境資源科学専攻森林化学研究室教授公募要領（**公募延長**）

1	募 集 件 名	教授の公募
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構
3	所　　属	名古屋大学大学院生命農学研究科森林・環境資源科学専攻森林化学研究室
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等)] （雇入れ直後） 名古屋大学大学院生命農学研究科では、生命科学の基盤の拡充、生物機能・生物資源の高度利用、生命共生環境の創出・保全、および持続的生物生産と先端生命科学の技術開発を通して環境に調和した人類の発展を目指す総合的な学問分野として「生命農学」を位置づけ、創造的な研究活動によって真理を探究し、生命農学に関して世界屈指の知的資産形成・蓄積と継承に貢献することを使命としています。 森林･環境資源科学専攻は、森林をはじめとする様々な陸域環境を対象として、それらの保全や再生、および生物資源の管理・生産・利用のありかたを探求し、環境に調和した持続可能な循環型社会の実現に貢献することを目指した教育と研究を行なっています。その中で森林化学研究室は、木材および樹木由来成分の化学構造、生合成機構、変換反応、機能材料化に関する研究と教育を推進しています。 本教授公募では、主に木質科学、天然高分子化学、分析化学、農芸化学などについて優れた研究業績を有し、森林・環境資源科学分野ならびに研究科・大学全体の学術研究のさらなる発展に貢献できる人物を求めます。また、学部・大学院における教育と研究指導に強い熱意を持ち、管理運営に責任感と協調性をもってあたる人物が望まれます。 【担当する業務】 ・大学院生命農学研究科の運営に関連する業務 ・大学院生命農学研究科および農学部における教育と研究指導 ＜担当授業科目＞ （1）大学院 ・博士前期課程：バイオマス科学特論、木質細胞学特論、修士論文研究等 ・博士後期課程：博士論文研究 （2）学部 全学教育科目、専門分野に関連する専門基礎科目と専門科目等 （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務

		※本募集では、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。	
		[勤務地] （雇入れ直後）　愛知県名古屋市千種区不老町 （変更の範囲）　東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員]　　教授・1 名	
		[着任時期]　　2027 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期	
5	募集研究分野	大分類	農学、工学
		小分類	木質科学、天然高分子化学、分析化学、農芸化学
6	勤務形態	常勤 契約期間：期間の定めなし 試用期間：あり（採用日から 6 か月）	
7	応募資格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士学位を有している者 ・森林化学に関する大学院と学部における教育と研究指導に、熱意と責任感、協調性を持って取り組むことができる者 ・関連講義・実習を日本語と英語で行えること	
8	待遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止	
9	応募期間	2026 年 9 月 14 日 ～ 2026 年 12 月 18 日（日本時間 17:00 必着）**【公募延長】**	
10	応募・選考結果通知連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] （1）応募する旨を明記した書類（応募者の連絡先、電話番号、電子メールアドレス等を含む） （2）履歴書	

		（３）研究業績リスト（原著論文、総説、著書、特許、その他に分類し、番号を付けてください。原著論文の責任著者に*印を付けてください。） （４）現在までの研究の概要（2,000 字程度、研究業績リスト番号を引用のこと） （５）今後の研究に関する計画と抱負（2,000 字程度） （６）大学院・学部における教育に対する考え方と抱負（1,000 字程度） （７）過去 10 年間の研究費獲得状況（科学研究費補助金等の競争的資金について、代表と分担に分けて、名称と金額を明記のこと） （８）大学における管理運営、社会連携、国際協働についての考え（1,000 字程度） （９）その他（教育実績、学協会関連活動、社会貢献、国際協働など選考の参考になる事項） （10）応募者について照会できる方２名の氏名、連絡先、電話番号、電子メールアドレス （11）「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」（１１ その他のリンク先に提示した「様式 1」） （12）論文等の PDF ファイル（主要なもの 10 編程度） ［書類送付先］ 上記の提出書類（１）～（１１）を１つの PDF ファイルにまとめ、（１２）の主要論文の PDF ファイルとともにフォルダに入れ、圧縮（ZIP 形式）フォルダにしたものを、以下のアドレスに添付で送信してください。電子メールのタイトルは「森林・環境資源科学専攻森林化学研究室教授応募（氏名）」としてください。 また、ファイルサイズは全体で６０MB を超えないようにしてください。やむをえず超えてしまう場合は、あらかじめご連絡ください。電子メールでの提出はファイルのサイズが大きい場合、受信できない可能性がありますので、可能な限りファイル共有サーバーをご使用くださるようお願いします。 なお、受領確認のメールを返信しますので、募集締切後一週間を過ぎても受領確認の連絡が届かない場合には、委員長まで電子メールにてお問い合わせください。 書類の送付先アドレス（電子メール）：(nufc_rec [at]agr.nagoya-u.ac.jp ※[at]を@に置き換えてください。） [問い合わせ先] 名古屋大学大学院生命農学研究科　森林・環境資源科学専攻 森林化学研究室教授選考委員会 委員長　土川　覚

		送付先アドレス（電子メール）：(nufc_rec [at]agr.nagoya-u.ac.jp ※[at]を@に置き換えてください。)
		[選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施することがあります。 なお、対面で面接を実施する場合の交通費は自己負担とします。 ・採否の結果については、原則、電子メールで連絡します。
11	その他	・本募集では研究業績、教育業績、社会的貢献、人物等の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダーダイバーシティーセンターWebサイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン＆ビロンギング(Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。　これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」(https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/general/fefta.html の「様式 1」)の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 ・応募データは、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募データは、本選考委員会が責任を持って処分します。